

2021年3月22日

がん化学療法を受けられている患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 化学療法施行患者における味覚障害と末梢神経障害の関連

[研究機関] JA 北海道厚生連 帯広厚生病院薬剤部

[研究責任者] 河端 真以（帯広厚生病院 薬剤部薬剤師）

[研究の目的]

化学療法を受けた患者さんについて、味覚の変化（味覚障害）や手足のしびれ（末梢神経障害）の関係を検証し、より患者さんに安全な治療を提供できるように検討をしていきます。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2016年9月から2019年8月までの間に以下の薬剤が含まれるがん化学療法を受けた方
薬剤：オキサリプラチン、シスプラチン、パクリタキセル、ドセタキセル、アブラキサン、オンコビン、エンドキサン、ダガルバジン

●利用するカルテ情報

- ① 年齢、性別
- ② 身長、体重、体表面積
- ③ 病歴情報
- ④ がん化学療法の情報
- ⑤ 採血結果項目

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる

個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道帯広市西 14 条南 10 丁目 1 番地

担当 河端 真以

電話 0155-65-0101 (帯広厚生病院)